

プロジェクトスタンド

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいますようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！

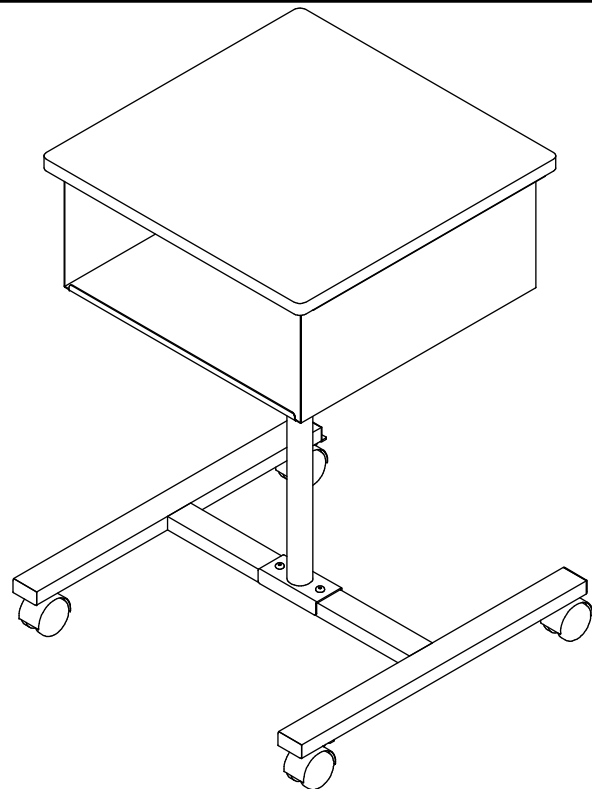


- 組み立ての際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
 - 開封の際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
 - 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
 - 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
 - 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
 - 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。
- ※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

使用時のご注意！



- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
 - 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれることがあります。
 - 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
 - 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
 - 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。
- ※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。
- 以下、キャスターをご使用時の注意
- ★ 運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ 段差等は、本製品を引っ張り上げるようにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
 - ★ キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。

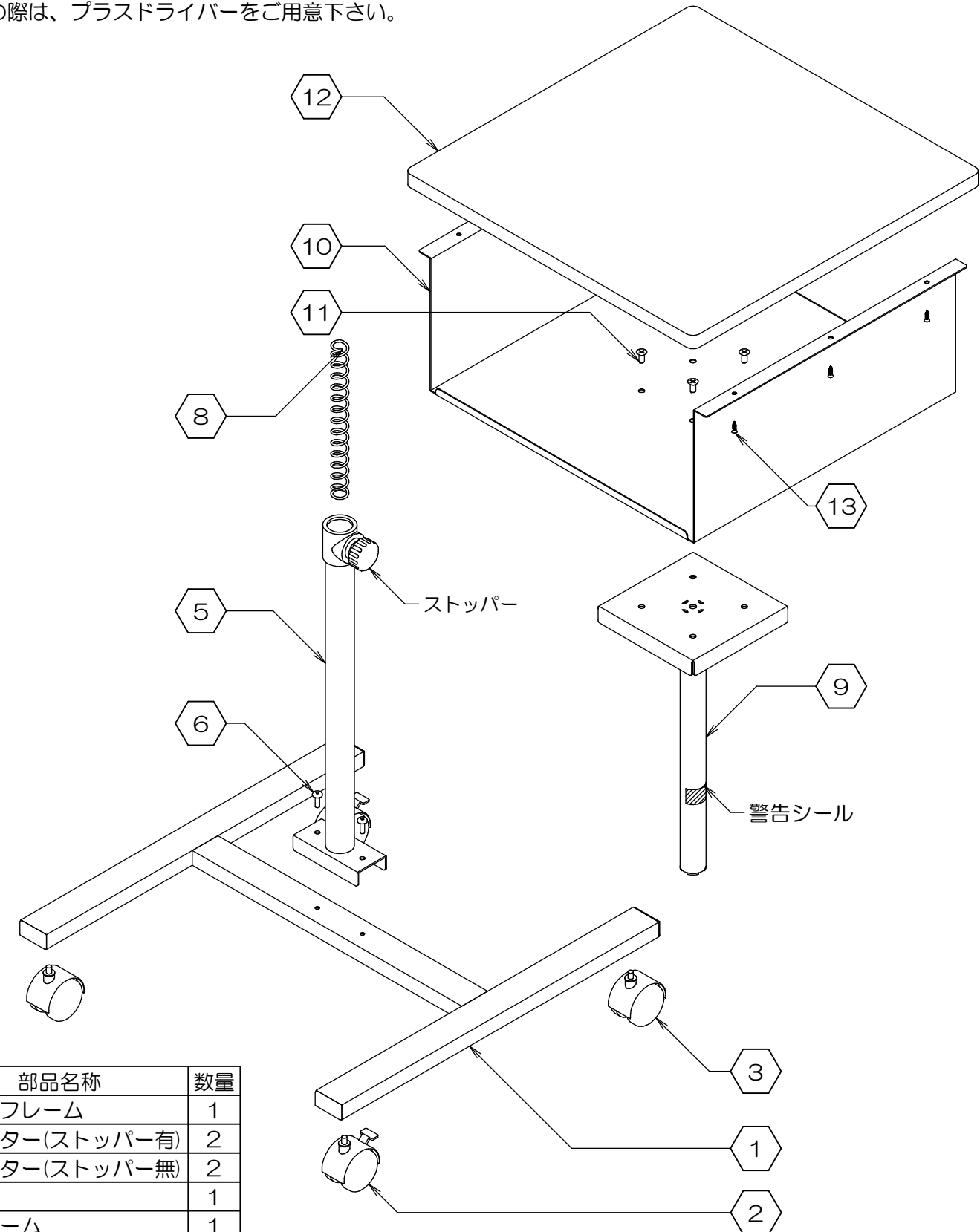


製品仕様 外形寸法：幅507mm×奥行535mm×高720～950mm
重量：8.8kg 耐荷重：天板＝等分布5kg、棚＝等分布5kg
主要材料：スチール、MDF
表面処理：スチール＝パウダー塗装、MDF＝PVC貼り

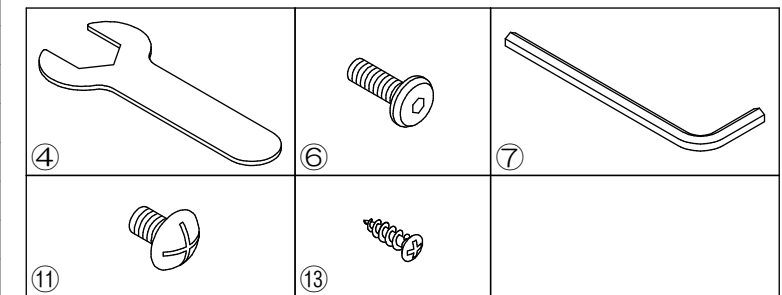

K1111-R1
Made in Taiwan

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

※組み立ての際は、プラスドライバーをご用意下さい。



項目	部品名称	数量
1	ベースフレーム	1
2	キャスター(ストッパー有)	2
3	キャスター(ストッパー無)	2
4	スパナ	1
5	下フレーム	1
6	六角ネジ(M5x15)	2
7	六角レンチ	1
8	スプリング	1
9	上フレーム	1
10	トレイ	1
11	トラスネジ(M6x10)	4
12	天板	1
13	木ネジ(φ4x1/2")	6

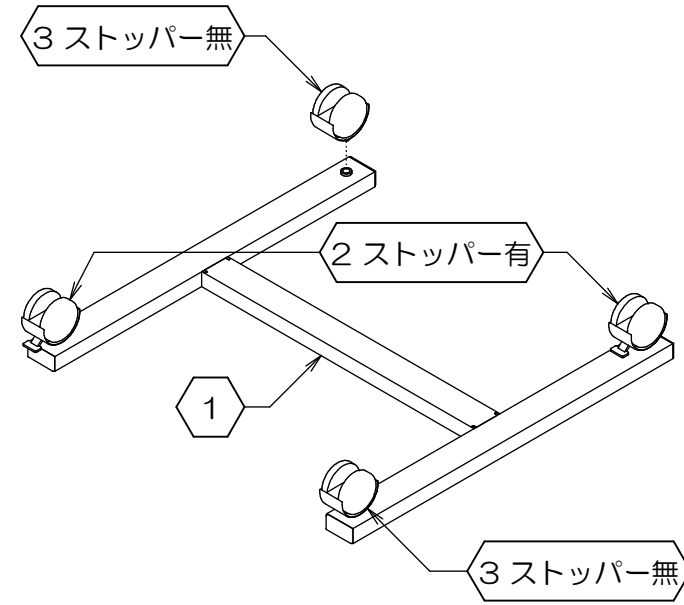


お問い合わせ先
販売元：株式会社 林製作所 072-960-0500
〒578-0925 東大阪市稲葉1-4-50
ホームページURL：http://www.hayashi-yumeita.com/

FJR14P

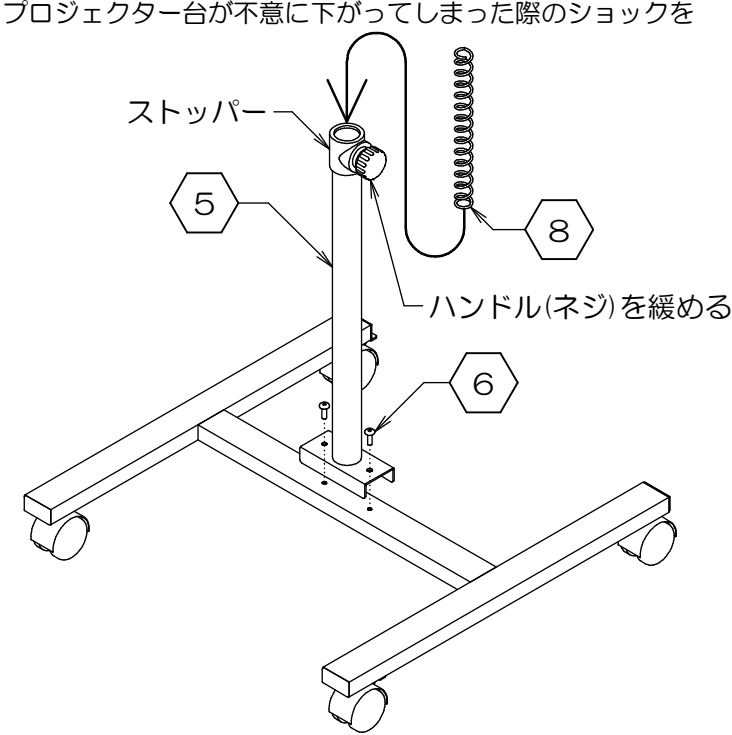
1. キャスターの取り付け

- 下図を参考に、①ベースフレームを裏返しに置きます。
- ②③キャスターを、④付属のスパナを使ってしっかりと固定します。



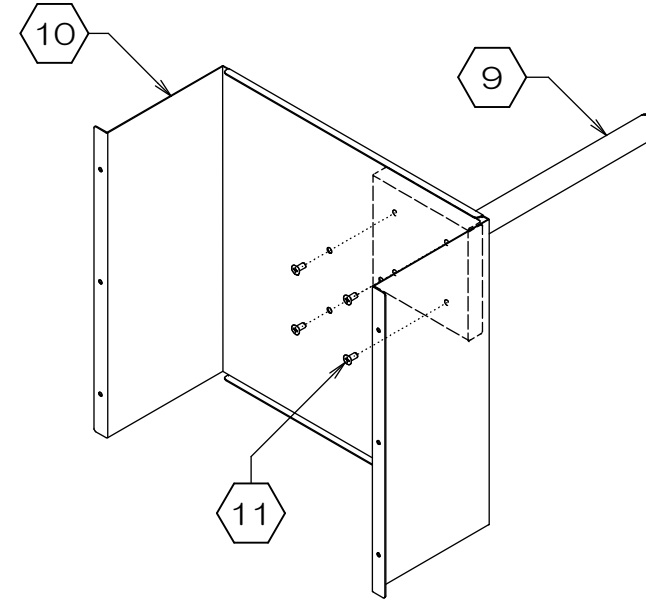
2. 下フレームの取り付け

- 前項で組んだベースを起こします。
- 下図を参考に、⑤下フレームをベースに⑥六角ネジを使用してしっかりと固定します。(付属の⑦六角レンチをご使用下さい)
- 次に、ストッパーに付いているハンドル(ネジ)を、一度 緩めます。
- ⑧スプリングを下フレームのパイプ内に落とし込みます。
- ※ このスプリングは、プロジェクター台が不意に下がってしまった際のショックをやわらげます。



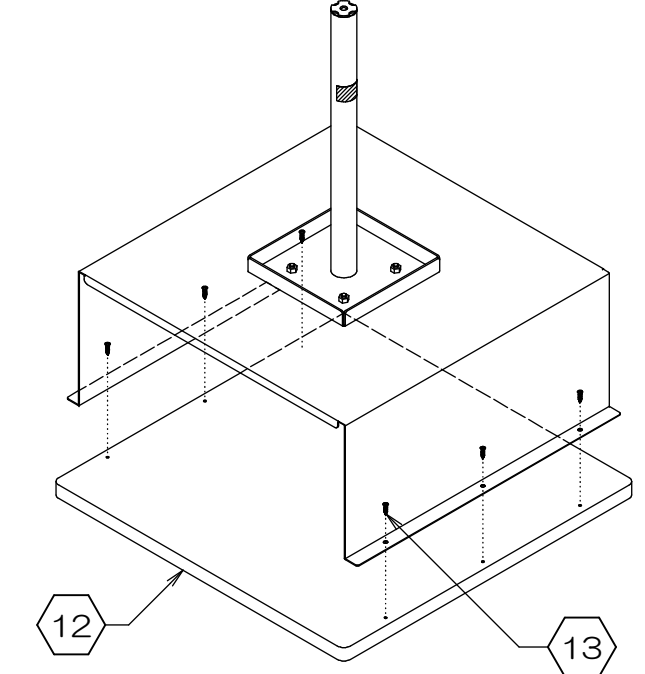
3. プロジェクター台の組み立て

- 下図を参考に、⑨上フレームを⑩トレイに、⑪トラスネジを使用してしっかりと固定します。(お手持ちのプラスドライバーをご使用下さい)



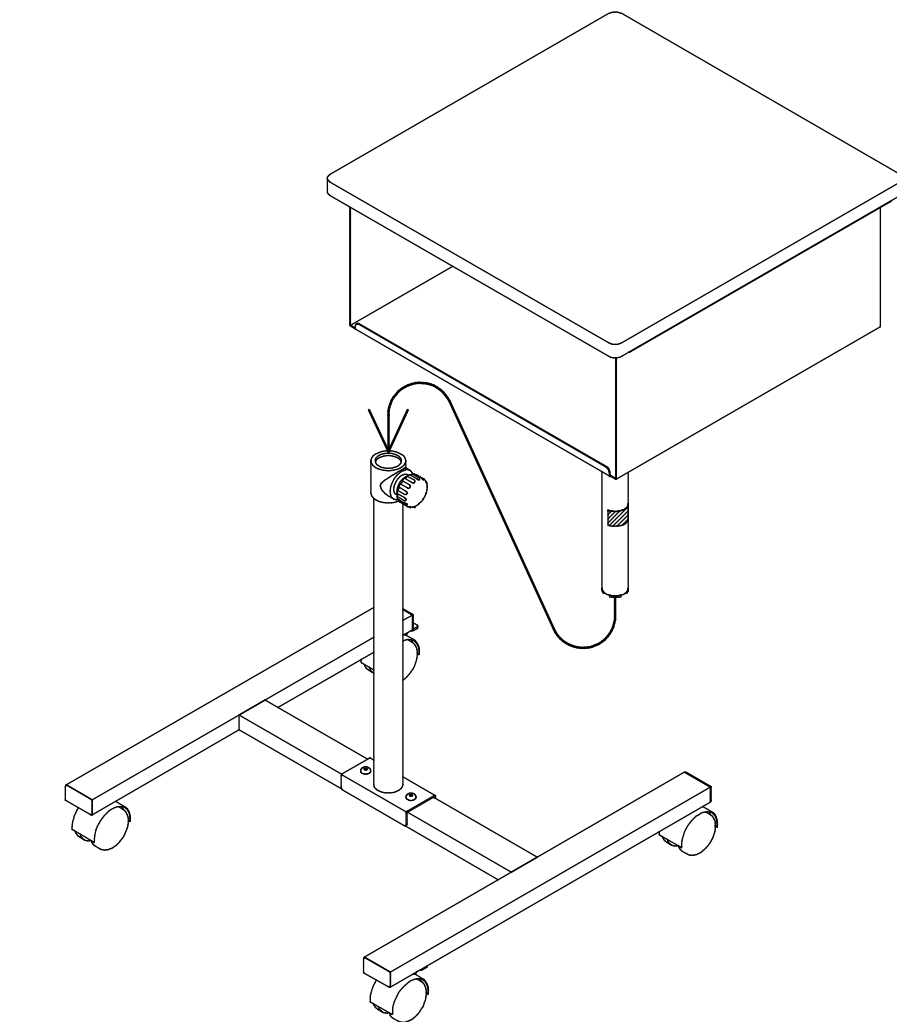
4. 上フレームの取り付け

- ⑫天板を、穴の開いている方を上にして置きます。前項で組んだトレイを、⑬木ネジ使用して、天板にしっかりと固定します。



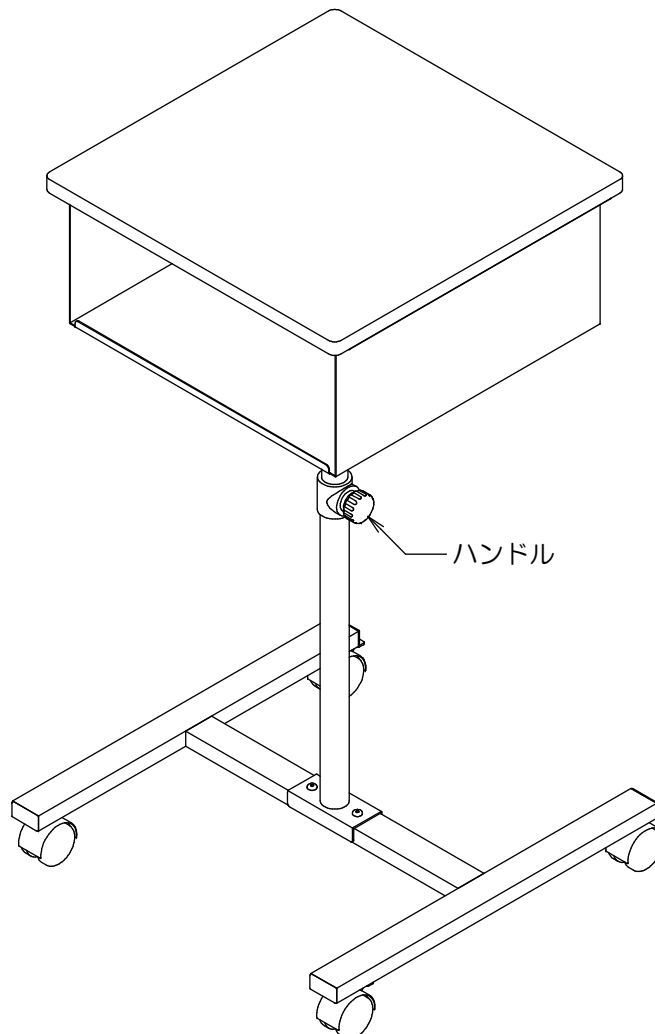
5. プロジェクター台とベース部の組み合わせ

- プロジェクター台のパイプ部を、ベース部のパイプ部に差し込みます。



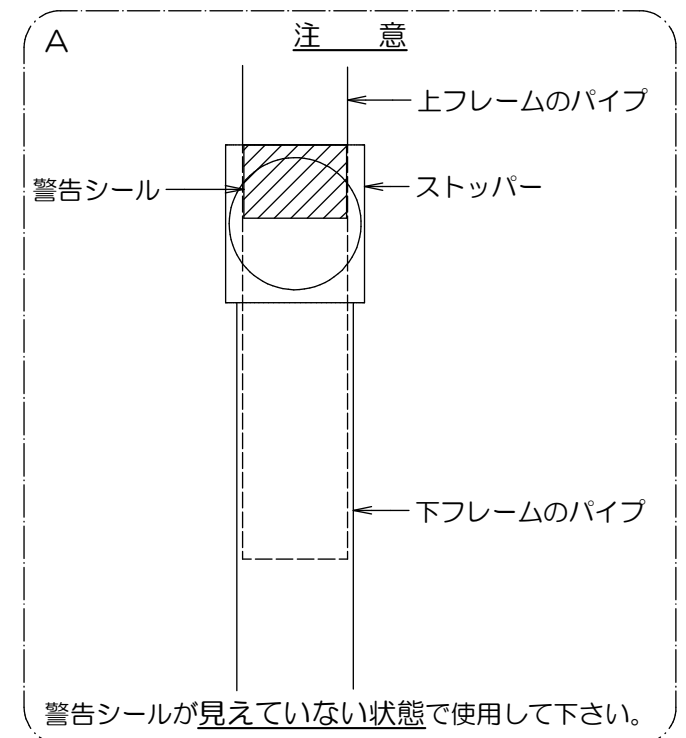
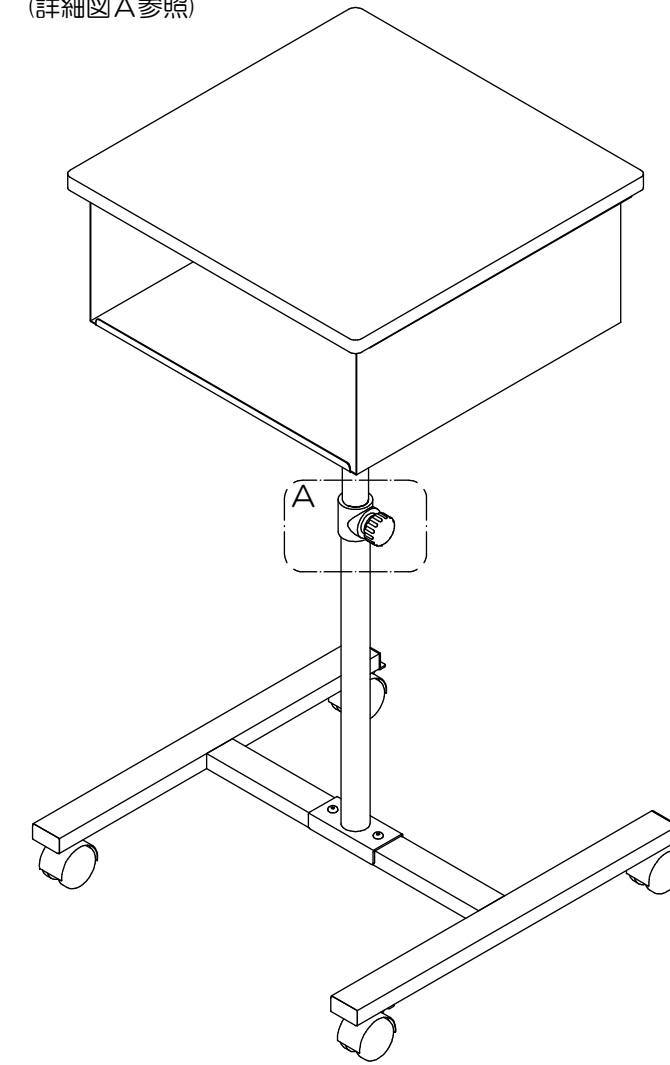
6. 完成です

- すべてのネジが緩んでいないか、確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。
- 最後に、ストッパーのハンドルでプロジェクター台をお好みの高さに調節して、完成です。



※ 伸縮時のご注意

プロジェクター台の高さを最大で設定する場合、上フレームのパイプにある警告シールが見えた状態では絶対に使用しないで下さい。
シールが見えている状態で使用すると、不安定になったり、プロジェクター台が抜け落ちたりする場合があります。(詳細図A参照)



警告シールが見えていない状態で使用して下さい。